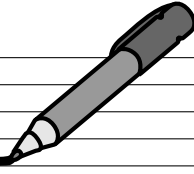


編集後記



■本は一回読み終えてそれまでということがほとんどですが、中には二度三度と読むものもあり、そのひとつに司馬遼太郎の「峠」があります。ファンの間でも根強い人気がありご存知の方も多いと思いますが、幕末の長岡藩（現在の新潟県長岡市）を舞台に、河井継之助という人物の生涯が描かれている作品です。彼が舵を取る中で、藩は幕府側として戊辰戦争に参加し壊滅的な打撃を受けましたので、地元でもその評価には賛否両論がありますが、鉄のような印象を与えるその人間性に私は大きな魅力を感じてしまいます。

その河井継之助を研究しているという新潟県長岡地域振興局の部長の方のお話が、日経新聞のコラムに紹介されていました。その中で、『地方公務員のように足元の藩政改革にまい進していた』ことに気づかされ、地域で働く誇りを感じた」とありました。私自身はのほほんと日々の業務をこなしているにすぎませんが、それでも少少だけ自分に近い存在に感じられてうれしく思いました。(T. S)

■4月にこちらへ異動して、はや10ヶ月が経とうとしているが、果たして自分に務まるのだろうか、どのようなスタンスで取組んでいけばいいものか、暗中模索をしている内に、ただ時間だけが過ぎ去って行ってしまった。

ふと振り返ってみれば、入庁してこちらもはや二十数年。40歳という大台に乗ってしまった自分を、そう易々とは受け入れてやるまいと、必死の足掻きを試みているが、体力は目に見えて衰え、お腹周りはメタボさんまであと一步、何よりショックなのはお酒に対する抵抗力が確実に衰退してきており、現実意外と厳しかったりする。

しかし、このままつつがなく退職まで働けたとして、かつ平均寿命までなんとか生き延び

たと仮定すると、公務員人生、そして自分自身の人生、どちらも今がちょうど折り返し地点くらいである。結構先は長い。ここらでもう一度自分を奮い立たせて、残り半分を後悔せぬように、やっぱりもう少しジタバタしてやろう。まずはお酒を鍛え直さねば… いや違った、とりあえずフィットネスにでも入会して、自分のものとは思えぬほど成長してしまった、このお腹周りの脂肪達と決別せねば… (T. K)

■めっきり冷え込んできましたね。

こう寒いと、布団から出るのも億劫、仕事行くのも億劫、買い物行くのも億劫、何するのも億劫になりますが、これだけは別。

こんな寒い季節は、なおさら腹の中から体を暖めないと、と思いながら一杯引っ掛ける日々が続いているわけですが、やはり、寒い日もビールが美味しい。キンキンに冷えたジョッキから一気に流し込むと体もほかほか。ついでおでんなんかつまんだ日には、「生きていて良かった」と、生み育ててくれた両親に感謝感謝。

そういえば、来月は両親の誕生日だ。まだ初孫の顔とはいかないが、おいしいお酒でもプレゼントしようか。(Y. H)

編集庶務は大阪府総務部市町村課
振興・合併グループで行っています。

〒540-8570

〔府庁の専用郵便番号ですので、
住所の記載が省略できます。〕

☎ 06-6941-0351 (内線3501)

06-6944-6096 (市町村課直通)

サマージャンボ宝くじ

オータムジャンボ宝くじ

～市町村のまちづくりに役立っています～

月刊「自治大阪」の発行は、サマージャンボ宝くじの収益金を活用しています。

